



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月25日

上場会社名 KOA株式会社 上場取引所 東名
 コード番号 6999 URL http://www.koaglobal.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 花形 忠男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理イニシアティブ (氏名) 深野 香代子 TEL 0265-70-7171
 トップマネジメント
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月6日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	39,088	17.4	4,307	119.5	4,595	99.9	3,333	60.6
29年3月期第3四半期	33,301	△3.1	1,962	△11.4	2,298	△13.8	2,075	19.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 4,536百万円 (207.5%) 29年3月期第3四半期 1,475百万円 (△13.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	90.82	—
29年3月期第3四半期	56.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	76,586	60,304	78.7	1,642.40
29年3月期	71,859	56,935	79.1	1,549.50

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 60,304百万円 29年3月期 56,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	14.00	—	15.00	29.00
30年3月期	—	15.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	18.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（平成30年1月25日）公表いたしました「平成30年3月期業績予想および期末配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,400	14.9	5,880	87.5	6,160	85.3	4,530	76.7	123.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7 「(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	40,479,724株	29年3月期	40,479,724株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	3,762,166株	29年3月期	3,795,527株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	36,698,436株	29年3月期3Q	36,677,699株

(注) 自己株式数には、従業員持株ESOP信託の保有する当社株式が含まれております。

(30年3月期第3四半期 337,300株 29年3月期 371,000株)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年12月31日）の世界経済は、アジアでは中国において個人消費を中心に堅調に推移し、米国では企業部門の業績の回復や個人消費の増加、雇用情勢の改善などを背景に緩やかな拡大基調が続きました。欧州でも製造業を中心とした企業部門の改善や堅調な個人消費により、緩やかな回復基調が続いたことから全体として景気は緩やかに持ち直してまいりました。また、我が国経済では個人消費の緩やかな回復や、輸出を中心に企業業績の改善が進み、全体として景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、電子化の進行により自動車関連市場が拡大しており、アジアを中心に自動車向けが好調であり、また家電向け等も堅調に推移しました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高付加価値製品の拡販等の活動を進めるとともに、将来に向けた研究開発投資を増加させてまいりました。

販売面におきましては、自動車向けや日本や中国の産業機器向け、中国の家電向けに売上が増加したこと、為替が円安に振れたこと等により当第3四半期連結累計期間の売上高は39,088百万円（前年同期比5,787百万円増、17.4%増）となりました。

利益面におきましては、高付加価値製品の売上増加およびコストダウンの効果等により営業利益は4,307百万円（前年同期比2,345百万円増、119.5%増）、経常利益は4,595百万円（前年同期比2,296百万円増、99.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,333百万円（前年同期比1,257百万円増、60.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は76,586百万円となり、前連結会計年度末に比べ、4,726百万円増加いたしました。主な要因としましては、有形固定資産等の増加によるものであります。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,356百万円増加いたしました。主な要因としましては、買掛金等の増加によるものであります。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末79.1%から78.7%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フロー3,913百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー△3,624百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー△1,170百万円となり、現金及び現金同等物の期末残高は17,276百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、全体として景気は緩やかに回復するものの、英国のEU離脱や北朝鮮問題などの地政学リスクの高まりに伴う世界経済への下振れ影響、中国経済の減速懸念や新興国の景気低迷等により、世界景気の先行きの不透明感は引き続き高いものと考えられます。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、次期の受注動向に対しては慎重な見方が必要であります。利益面においても、原材料価格の上昇、為替変動等の懸念材料があります。

その結果、通期の業績予想を以下の通りといたしました。なお、為替レートは、1米ドル=111円を想定しております。

(通期業績予想)

売上高	52,400百万円
営業利益	5,880百万円
経常利益	6,160百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	4,530百万円

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,379	18,480
受取手形及び売掛金	12,156	12,915
有価証券	1,214	2,127
たな卸資産	5,049	5,654
その他	2,646	3,121
流動資産合計	40,447	42,299
固定資産		
有形固定資産	22,404	24,444
無形固定資産	485	479
投資その他の資産	8,522	9,361
固定資産合計	31,412	34,286
資産合計	71,859	76,586
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,184	4,778
短期借入金	237	263
その他	5,548	6,261
流動負債合計	9,970	11,303
固定負債		
退職給付に係る負債	2,286	2,179
その他	2,666	2,798
固定負債合計	4,953	4,977
負債合計	14,924	16,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,185	9,185
利益剰余金	43,776	45,997
自己株式	△2,821	△2,783
株主資本合計	56,173	58,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,780	2,444
為替換算調整勘定	△666	△209
退職給付に係る調整累計額	△444	△363
その他の包括利益累計額合計	669	1,872
非支配株主持分	92	—
純資産合計	56,935	60,304
負債純資産合計	71,859	76,586

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	33,301	39,088
売上原価	23,263	25,966
売上総利益	10,038	13,122
販売費及び一般管理費	8,075	8,814
営業利益	1,962	4,307
営業外収益		
受取利息	40	58
受取配当金	54	63
為替差益	116	—
その他	258	360
営業外収益合計	469	482
営業外費用		
支払利息	13	3
為替差損	—	66
その他	119	125
営業外費用合計	133	195
経常利益	2,298	4,595
特別利益		
固定資産売却益	705	1
特別利益合計	705	1
特別損失		
固定資産処分損	65	9
その他	15	4
特別損失合計	80	13
税金等調整前四半期純利益	2,923	4,583
法人税等	845	1,249
四半期純利益	2,078	3,333
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,075	3,333

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	2,078	3,333
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	425	664
為替換算調整勘定	△1,033	444
退職給付に係る調整額	67	81
持分法適用会社に対する持分相当額	△61	13
その他の包括利益合計	△602	1,203
四半期包括利益	1,475	4,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,469	4,536
非支配株主に係る四半期包括利益	5	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,923	4,583
減価償却費	1,718	1,792
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,387	△840
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△186	△494
仕入債務の増減額 (△は減少)	333	439
その他	△839	△391
小計	2,560	5,088
法人税等の支払額	△374	△1,350
その他	133	175
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,319	3,913
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,924	△2,912
その他	707	△712
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,216	△3,624
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	48	35
配当金の支払額	△998	△1,116
その他	△8	△89
財務活動によるキャッシュ・フロー	△959	△1,170
現金及び現金同等物に係る換算差額	△331	235
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△187	△647
現金及び現金同等物の期首残高	16,609	17,923
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,422	17,276

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。